

病院構造設備使用許可申請書

年 月 日

佐賀県知事 様

開設者住所
氏名

年 月 日付け医第 号をもって許可された下記の施設が完成したので、医療法第 27 条の規定に基づき申請します。

記

1. 施設の名称

2. 所在地

3. 病床種別病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
			< >		

(注) 内は、経過措置の適用を受ける病床数

4. 許可を受けようとする構造設備

(1) 診察室及び処置室

診療科名	診察室床面積	処置室床面積	備考
	m ²	m ²	

- (注) 1 診察室と処置室とを兼用する場合は、処置室の面積を () 書きにすること。
 2 同一診察室を 2 以上の診療科で併用するときは、診療科名欄の横に併記すること。
 3 同一診療科で 2 以上の診察室を有する場合は各室ごとに記入すること。

(2) 手術室

区分	構造設備概要					
	床面積	手術台数	床	壁	天井	防爆設備
〇〇〇手術室	m ²					有・無
〇〇〇準備室		—				—
手術室関連の その他の設備	手洗滅菌設備	照明設備		材料室(庫)		器具消毒設備
	有・無	有・無		有・無		有・無

- (注) 1 材料室を中央化している場合は、その中央材料室の施設、設備により記入してよい。
 2 起爆性のない麻酔を使用する場合、防爆設備は「無」で差し支えない。

(3) 臨床検査施設

室名	床面積	設備の概要	備考
検査室 × × 検査室	m ²		

- (注) 1 設備の概要には、検査機器、採光・換気設備等の概要を記入すること。
2 病理細菌検査室は、他の換気設備と分離しているかどうかを記入すること。
3 MRI室、超音波検査室、心電図検査室等の臨床検査室は、この欄に整理すること。
4 検査業務を委託する場合には、備考欄にその旨を記入すること。

(4) エックス線装置 別紙()のとおり

- (注) 「エックス線装置の届出様式」を別紙()として添付すること。

(5) 調剤所

室名	床面積	採光・換気の方法	冷暗所	備付け天秤	その他の設備概要	備考
	m ²		有・無	感量 mg		

- (注) その他の設備概要には、調剤機器等の概要を記入すること。

(6) 消毒施設(被服、寝具、器具等)

室名	床面積	設備概要	消毒方法	備考
	m ²			

- (注) 1 消毒施設には、中央材料室も含めること。
2 設備概要には、消毒設備等の概要を記入すること。
3 消毒業務を委託する場合には、備考欄にその旨を記入すること。

(7) 給食施設

調理室			消毒施設	設備概要	備考
床面積	床の構造	耐火構造	食器		
m ²			有・無		

- (注) 1 設備概要には、調理機器等の概要を記入すること。
2 給食業務を委託する場合には、備考欄にその旨を記入すること。

(8) 洗濯施設

室名	床面積	設備概要	備考
	m ²		

- (注) 1 設備概要には、洗濯機器等の概要を記入すること。
2 洗濯業務を委託する場合には、備考欄にその旨を記入すること。

(9) 分娩室及び新生児の入浴施設

室名	床面積	設備概要	備	考
分娩室	m ²	分娩台	台	
新生児入浴施設			槽	
新生児室			床	

(10) 歯科技工室

床面積	防塵設備	その他の設備
m ²		

- (注) 1 防塵設備には、ダストコレクター、フード等の防塵設備の概要を記入すること。
2 その他の設備には、研磨器等の設備の概要を記入すること。

(11) 患者の使用する廊下及び階段の幅、けあげ、踏面等

ア 廊下

片廊下	cm
中廊下	cm

- (注) 1 病院内の患者の使用する廊下のうちで、最も狭い幅の所の距離を記入すること。(内法によること)
2 片廊下とは、片側にだけ居室のある廊下を、中廊下とは、両側に居室のある廊下を言う。

イ 階段

区分	階段の数	階段の幅	けあげの 高さ	踏面の 奥行	踊場の 奥行	手すり
直通階段						
避難階段						
その他の階段						

- (注) 1 病院内の患者の使用する階段のうち、幅、踏面の奥行、踊場の奥行については最も狭いものを、けあげの高さについては最も高いものを記入すること。(内法によること)
2 直通階段と避難階段を兼用する場合は、その旨を、備考欄を設けて記入すること。

(12) 病室

ア 各病室の病床数等

病棟名	病室名	病床種別	病床数	床面積	1床当たり 床面積	採光面積	直接外気 開放面積	備考
			床	m ²	m ²	m ²	m ²	

- (注) 1 病室ごとに記入すること。
2 病棟ごとに病室数、病床種別病床数を記入する「小計欄」と、病院全体の病棟数、病室数、病床種別病床数を記入する「合計欄」を作り記入すること。
3 小児病室は、備考欄にその旨記入すること。
4 結核及び感染症病室については、換気の方法、消毒設備、他の部分及び外部に対する遮断等の方法、精神病室については危害防止、保護のための方法を備考欄に記入すること。
5 ICU、CCU、未熟児病室、無菌病室等特殊な用途の病室については病室の用途及び設備概要を備考欄に記入すること。
6 床面積は内法によること。

イ 採光面積又は直接外気開放面積の不足、直接外気に開放する窓等を設置しない場合又は廊下に直結しない病室に対する対策

病棟名	病室名	理由	その対応策

(注) 1 理由欄には、採光面積又は直接外気開放面積の不足のいずれかを記入する。

2 その対応策は、照度不足を補うため、ルクスの照明器具を付設等具体的な対応策を記入すること。

(13) 診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具、放射性同位元素装備診療機器及び診療用放射性同位元素に関する施設
別紙()のとおり

(14) 療養病床関連施設(療養病床を設けようとする場合に限る。)

区分	床面積	設備概要	備考
機能訓練室	m ²		
談話室			
食堂			
浴室			

(注) 機能訓練室、食堂の床面積は内法によること。

(15) 防火設備

防火設備の種類	対象範囲	個数	備考
			主要防火設備の配置図は、別紙()のとおり

(注) 1 消防法施行令第7条に掲げる消火設備、警報設備及び避難設備の概要を記入すること。火気を使用する場所については、消火器も含め具体的に記入すること。

2 主要な防火設備の配置を記した図面を添付すること。

(16) 汚水排出施設(公共用水域に汚水を排出しようとする場合に限る。)

区分	概要
汚水を排出しようとする公共用水域の種類と名称 汚水排出場所 汚水排出方法 排出する汚水の量 排出する排水の水質 排出する汚水の処理方法 汚水排出経路概要図	種類： 名称： 生活廃水： 実験排水： BOD ppm 以下 濾過 活性炭処理 その他 別紙()のとおり

(17) 医療用ガス設備

ガスの種類	使用場所	安全対策	備考
			医療用ガスの供給経路図は、別紙()のとおり

(注) 1 安全対策には、ソフト面だけでなく、配管を色別に行っている等ハード面の対策を記入すること。

また、安全対策には、ガスの取り違えだけでなく、減圧対策等も含むこと。

2 マニホールド室から使用箇所(アウトレットの位置を明示する)までの供給経路を記した図面を添付すること。

5 使用開始予定年月日

年 月 日

6 添付書類

敷地周囲の見取り図

建物の構造概要及び各室の名称を示した平面図

診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具
放射性同位元素装備診療機器及び診療用放射線性同位元素に関する施設の構造概要を示した資料

主要な防火設備の配置を記した図面

医療用ガスの供給経路を記した図面

検査結果の届出書(自主検査の場合のみ添付すること)

(3)~(5)については、許可を受けるべき構造設備がある場合にのみ、それぞれ添付すること。

(この事務に係る所管部局、担当者氏名及び連絡電話番号等)

届出等の書類に記載されている個人情報については、当該業務以外の目的には使用しません。また、第三者に提供しません。

なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラムで定めております。